

平成 31年 2月 18日	
資 料 提 供	
担当課(室)	県立博物館
担当班・係	学芸課
担 当 者	主査学芸員 大河内
電 話	073-436-8684 (学芸課)

田辺市・^{かんのんじ}観音寺へのお身代わり^{み が}仏像の奉納について

和歌山県立博物館では、和歌山県立和歌山工業高等学校、和歌山大学教育学部の協力を得て、3Dプリンターを用いた文化財の精巧な複製を制作し、文化財の防犯対策・防災対策等への活用を図っています。高齢化や人口減少などの要因により、管理や保全が困難になっている地域の寺社等にある文化財を博物館等で保管し、かつ、信仰されてきた環境も従来通り維持するための取り組みで、平成24年度から29年度までに、県内12か所の寺社に25体の「お身代わり^{み が}仏像^{ぶつぞう}」を安置しています。

このたび、昨年10月より製作しておりました、田辺市・^{いわ やさんかんのんじ}岩屋山観音寺の本尊である^{かんのん ぼ さつりゅうぞう}観音菩薩立像(平安時代、像高103.7cm)のお身代わり仏像を、下記日程にて奉納することとなりましたので、お知らせします。

現地には製作に携わった県立和歌山工業高等学校産業デザイン科の生徒と、着色作業を行った和歌山大学教育学部の学生が訪れ、新たに製作したお身代わり仏像を観音寺を守る地域の皆さんにお渡しします。

なお、今回の奉納は、生徒・学生が地域の方々と交流を行うことで学びをより充実したものにするとともに、住民の方々が「お身代わり仏像」をより身近に感じていただく機会とすることを目的としています。

日 時 平成31年(2019) 2月26日(火) 11:00～12:30(予定) ※交通事情で開始時間が遅れる場合があります。

場 所 観音寺(田辺市稲成町2059) ※車は下図の場所へ駐車をお願いします。

参加者 観音寺総代・地域住民の皆様、県立和歌山工業高等学校産業デザイン科の生徒及び教員
和歌山大学教育学部美術科教育専攻の学生、和歌山県立博物館職員 ほか

内 容 観音寺本尊・^{かいげんく ようほうよう}観音菩薩立像のお身代わり^{おお こうち}仏像奉納と開眼供養法要、生徒・学生と住民の交流

当日連絡先 学芸員 ^{おお こうち}大河内智之(090-9546-6094)、観音寺総代 福田安雄さん(090-2707-0454)

※複製製作は文化庁「平成30年度地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」の成果によるものです。



実物(左)と、お身代わり仏像(右・着色途中)



奉納場所周辺と駐車場の位置